

第4号様式

指定管理業務評価表

施設名	富士見市立放課後児童クラブ(全体運営)	令和 元年度	事業報告
指定管理者名	社会福祉法人 富士見市社会福祉事業団		
指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日	所管課	子ども未来部 保育課

自己評価…指定管理者 所管評価…市(施設所管課)

個別評価項目	確認基準	自己評価	所管評価	施設所管課評価意見	
1 業務の 実施体制	人員体制	事業計画書どおりの人員を配置している。	A	A	
		必要な資格や経験を有する人員が配置されている。	A	A	
		責任者(代理する者)が施設に常駐している。	A	A	
職員の対応等		仕事内容を十分に把握し、利用許可や施設案内等を迅速かつ適正に行っている。	A	A	
		名札を着用し、業務遂行にふさわしい服装となっている。	A	A	
		利用者の要望や苦情等に対して適切に対応している。	A	A	
		言葉遣い、態度などの接遇は適切である。	A	A	
		事業計画に即し、職員研修を計画的に実施している。	A	A	
法令等遵守	法令、条例等に基づき管理運営を行っている。	A	A		
個人情報保護	個人情報保護に関する規程が整備され、個人情報の漏洩、滅失等の対策を講じている。基本協定書の個人情報取扱特記事項を遵守している。	A	A		
情報公開	情報公開に関する規程が整備され、適切に対応できる。	A	A		
報告書の提出	定期報告書、事業報告書を期限内に提出している。	A	A		
安全、緊急対策		事故・災害等緊急時のマニュアルがあり、訓練が実施され、連絡体制や対応体制ができています。また、事故等があった場合、適切な対応が行われ、報告が市にされている。	A	A	
		事故防止及び安全確保(避難通路の確保等)のために施設や設備の目視や点検を行い、常に施設や設備の状況を把握している。	A	A	
2 業務の 内容・水 準	維持管理	条例等の規定に基づき開館日、開館時間を遵守している。	A	A	
		外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切である。	A	A	
		仕様書等に従い、清掃、警備、衛生管理を適切に行い、利用者が施設を快適に利用できる環境となっている。	A	A	
		仕様書等に従い、施設・設備の保守管理を適切に行い、利用者が安全・快適に施設を利用できている。	A	A	
		備品台帳に基づき、備品を適切に管理し、利用者が快適に利用できているか。	A	A	
		協定書等に従い、適切に修繕を行っている。	A	A	
	事業運営	事業計画書に即し、自主事業を実施している。	A	A	
		事業内容が利用者サービスの向上に寄与している。	A	A	
		地域や他施設との連携に努めている。	AA	A	水準どおりのためA評価とする。
	利用者アンケート	利用者の要望等の把握方法は適切である。	AA	A	水準どおりのためA評価とする。
		要望等の対応策は適切である	A	A	
	利用状況	利用者数、稼働率等は、適正な水準にある。	A	A	
管理記録	業務日誌を適切に整備、保管している。	A	A		
	点検、修繕等の履歴が適切に記録、保管されている。	A	A		
環境配慮	省エネ、ゴミの抑制、リサイクルの推進に努めている。	A	A		
3 収支等	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行っている。	A	A	
	収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は適正である。	A	A	
	経費縮減	経費が縮減され、又はその縮減に向けた努力を行っている。	A	A	
総合評価		A	A		

成果・課題等	(自己評価) 2019年度は、以前から要望の高かった注文弁当を企画、利用者(保護者)と弁当業者が注文・契約できる機会を設定し、長期休業期間中(夏休みとその前後)に計21回実施しました。今回の取り組みは、「保護者の負担軽減」という目的に大きく貢献し、利用者アンケートの回答内にも「再度の企画」「期間拡大」の要望が多くあり高い評価を頂きました。一方で、実際にお弁当を食べる児童からは「メニューのマンネリ化」「味つけ」「量」などの点において様々な声が上がっており、保護者からの評価とは違う視点からの課題も浮き彫りになりました。こうした課題については、「子育て支援」と「子どもたちの食育」の2つの視点から検討とし、「放課後児童クラブならではの昼食(お弁当)」としてより良い形にしていきたいと思います。 また、今年度は、今までに経験したことのない自然災害や緊急事態が相次ぎ、2月末より始まった新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う「小学校の臨時休校への対応」では、政府からの「放課後児童クラブは、感染拡大の防止措置を徹底したうえでの開室」の要請に柔軟に対応し、臨時休校期間中も感染拡大防止措置を行い開室してまいりました。緊急事態の中、社会インフラを支える重要な砦としての役割を果たしていると自負しております。引き続き感染拡大防止措置を徹底し迅速かつ柔軟に対応してまいります。 施設の維持・管理では、従来より行っていた「クラブからの修繕報告(月1回)」に加え「用務員による巡回点検」を行い、修繕箇所の選別(業者修繕と用務員修繕)と実際の用務員修繕、日常的な施設・備品の点検方法や管理に関するアドバイスをを行いました。また、用務員修繕の中には専門業者よりも安価な費用で修繕できたものも多く、引き続き、快適な環境を提供できるように努めてまいります。 児童数が定員を超えて増加する中で全ての要望に応えることは非常に困難ではありますが、法人の理念である「ともに歩む」姿勢を大切に、利用者アンケートでは高い評価をいただいています。今後も謙虚に学び、子どもの最善の利益を希求するべく創意工夫と運営努力を重ねてまいります。
	(所管評価) 市内全クラブともに、仕様書に基づき、適切に運営を行っている。 利用者アンケート結果では、ほぼ全ての項目で「満足」「おおむね満足」と高い評価となっており、仕事と子育ての両立支援に貢献している。 要望の多かった弁当注文については、保護者の負担軽減策として好評だった一方、食育の面での課題が残り、より良い方法を考える機会となった。 一斉メールの活用は、学級閉鎖や台風、防犯、緊急の情報を即時に発信し、早急な対応をしていた。今後も迅速かつ正確に情報提供していくこと。 運営面では、用務員の事務担当を配置することにより、各クラブの修繕箇所の把握と簡易修繕での対応により経費節減が期待できるため、引き続き対応をお願いしたい。事業面では、全体及び各クラブが工夫を凝らした内容で積極的に取り組んでいくことのほか、人材確保の更なる努力と職員研修の充実により、職員及びクラブ運営全般の資質向上を望んでいる。 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う「小学校臨時休校への対応」では、感染拡大防止対策の徹底と、児童の受け入れ対応に尽力し、安全に運営が行われており評価できる。これからも危機管理体制を整え、迅速かつ柔軟な対応を期待している。